

展示室1bNOA NOAゴーギャンのアルカディア

2026年10月1日(木)から12月20日(日)

19世紀パリでの万国博覧会の開催は、技術革新と工業化の進展とともに、フランスへ世界中の文物をもたらしました。それらは芸術家たちの感性を刺激し、新しい表現を生み出すきっかけとなっていきます。一方でフランスの画家ポール・ゴーギャン(1848-1903)は、こうした近代化された社会から解放され、真の芸術、原始的な美を求めて、1891年、タヒチに渡りました。近代化が進みつつあったものの、異境での魅惑的な人々や文化との出会いは、その創造欲を掻き立て、楽園への憧れとともに新しい芸術を生み出しました。

本展示では、木版画連作『NOA(ノア) NOA(ノア)』を展示します。「NOA NOA」は現地語で「かぐわしい香り」を意味します。絵画と同時に彫刻制作に取り組んだゴーギャンが、浮彫の技法を活かした、繊細かつ素朴な美しさを放つ版の表現により、伝えようとした夢の世界をお楽しみください。

作家名	生年-没年	作品名	制作年	技法素材
ポール・ゴーギャン	1848-1903	洗濯女たち	1889	ジンコグラフ、紙
		ステファージュ・マラルメの肖像	1891	エッチング、ドライポイント、エングレーヴィング、紙
		マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日)		自刷り/木版、紙
		ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地)	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		テ・ファルル(愛しあう)	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		アウティ・テ・パペ(川岸の女たち)	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		テ・アトゥア(神々)	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		宇宙創造	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日)	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		マナオ・トゥパパウ(彼女は死霊のことを考えている)	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		テ・ポ(夜)	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		マルル(感謝)	1893-94	ルイ・ロワ版/木版多色刷り、紙
		ノアノア (かぐわしい)	1893-94	ポーラ版/木版、紙
		ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地)	1893-94	ポーラ版/木版、紙
		アウティ・テ・パペ(川岸の女たち)	1893-94	ポーラ版/木版、紙
		宇宙創造	1893-94	ポーラ版/木版、紙
		マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日)	1893-94	ポーラ版/木版、紙
		マナオ・トゥパパウ(彼女は死霊のことを考えている)	1893-94	ポーラ版/木版、紙
		テ・ポ(夜)	1893-94	ポーラ版/木版、紙
		マルル(感謝)	1893-94	ポーラ版/木版、紙
		十字架の下のマグダラのマリア	1894	水彩によるモノタイプ、紙
		イア・オラナ・マリア(マリア様にご挨拶)	1894	水彩によるモノタイプ、紙
		マナオ・トゥパパウ(死霊が見ている)	1894	リトグラフ、紙
		マハナ・ノ・アトゥア (神の日)	1894-95	ポーラ版/木版、紙
		微笑	1899	ポーラ版/木版、紙